

足利市入札適正化委員会議事概要（令和元年度 第1回）

開催日及び場所	令和 元年 8月 7日（水） 午後 2時00分～3時00分 足利市役所 第一委員会室	
委員	末武 義崇 委員長 森田 作雄 委員 岡本 篤典 委員（欠席） 長壁 優子 委員	
審議対象期間	平成30年10月 1日～平成31年 3月31日	
抽出案件	総件数 4件	（備考） 総契約件数 134件 一般競争入札 0件 指名競争入札 131件 随意契約 3件
一般競争入札	0件	
公募型指名競争入札	0件	
指名競争入札	4件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問 と 回答 （1）入札及び契約手続きの運用状況等について ■足利市の入札制度の概要について （事務局より説明） ■発注工事、指名停止、談合情報、落札率一覧 （事務局より説明） （2）抽出事案の審議 （森田委員より、抽出理由の説明）  ① 朝倉・福富緑地園路舗装工事 （事務局より説明）  ●委員 土手の上から東側の神社に降りることができる坂があるが、今後その坂はどのようなようになるのか。 ○事務局 神社側から登り降り可能な堤防坂路については、今まで通り利用できるようにすることを考えている。	

●委員

坂路については何か工事を施すのか。

○事務局

現況のまま使用していただくことを考えている。

●委員

公園を着手する前には畑のようなものがあったと記憶しているが、その畑はどうしたのか。

○事務局

畑があった場所は公園の西側であり、公園が広がったところは畑など、その他民間のものは特に無かった。

●委員

あの土地は国の所有だと思うが、無償なのか。

○事務局

そうだ。

□補足説明

本工事の施行にあたる経緯としては、国土交通省が、水辺の利活用による地域の活性化を推進するために、市と連携して整備を行う「かわまちづくり支援制度」を、平成21年に開始したことによる。足利市は本制度に申請し、平成26年に登録になった。現在、公園が広がった土地は、昔はハリエンジュの雑木林になっており、国が平成27年からその木の伐採・抜根をし、平成28年に造成していただいた。その後、平成29年に足利市で本工事による整備を開始した。

●委員

夜間でも利用できるようになるのか。

○事務局

園内の照明は3機ある。しかしその照明自体は、園内のウォーキングコースを使用できるようにするためのものであり、野球やサッカー等で利用できるようにはなっていない。ちなみに本照明は午後10時で消灯する予定である。

●委員

第3回の変更理由に「歩行幅員を2メートルから4メートルにする」とあるが、発注当初にそういったことを検討しなかったのか。

○事務局

園路については、一部区間を除き、全て幅員が4メートルである。そのうち半分の2メートルにゴムチップの舗装を

し、もう半分の2メートルは管理用道路としてアスファルト舗装になっている。今回の第3回の変更で増工したウォーキングコースの一部区間は、野球場を周回するコースと多目的広場を周回するコースが合流する箇所である。当初は他の園路と同じく、2メートルのゴムチップ舗装を考えていた。しかし、本合流箇所は管理用道路として使用することがないこと、また、利用者の交互通行の安全を確保するため、ゴムチップ舗装を2メートルから4メートルに増やしたものである。

② 朝倉・福富緑地整備工事  
(事務局より説明)

●委員

第3回の変更でダッグアウト、ベンチ、塁ベースの数が増えている。どうして増設したのか。

○事務局

1塁側と3塁側のダッグアウトやベンチは当初から数を見込んでいたが、発注後、施設を利用する団体からバックネット裏にもダッグアウトやベンチを設置して欲しいという強い要望があったため、3か所の野球場全てのバックネット裏に、ダッグアウトやベンチを設置した。

●委員

足利市民全体の野球人口に対して、野球場の数は適切なのか。

○事務局

適切であると考えている。なお、足利大学の南側に大前野球場が2面あるが、今後撤去する予定である。本野球場はその分の代替であるため、実際には使用できる野球場の数が増えたわけではない。

●委員

トイレも公園内に設置すると聞いたが、どういったトイレをいくつ設置するのか。

○事務局

整備する前は、和式のトイレが3個しか無かったため、今回の工事では、洋式トイレを9個、小便器を3個設置する。また、堤防の上にもトイレを設置する予定である。

●委員

第3回の変更にて、変更理由に「利用団体の強い要望によ

り」と書いてあるが、あらかじめ利用団体から意見を聞いて、計画等を立てなかったのは何故か。

○事務局

時間的余裕が無かった。また、通常の公園整備として発注していたため、利用団体から意見を聞かなかった。

③ 朝倉・福富緑地張芝等工事  
(事務局より説明)

●委員

本運動公園の管理費はいくらになるのか。

○事務局

市内123箇所の都市公園は、足利市みどり文化スポーツ財団(MBS財団)に維持管理を委託している。全体では、年間2億3000万円程の費用がかかっているが、本運動公園の維持管理費がどれくらいかかっているのかはわからない。

●委員

第2回の変更にて、変更理由に「グラウンドの平坦性が保たれていない箇所が確認されたため、芝の撤去及び設置を増工する」とあるが、これは「本工事にて一度芝を張ったが、平坦性が保たれていなかったため張り直した」ということか。

○事務局

本工事を施工する前から芝が張ってあった箇所の平坦性が保たれていなかったため、その芝をはがし、その後張り直したということだ。

●委員

駐車場は、何台の車を置くことができるのか。

○事務局

駐車場は2箇所あり、187台と44台、計238台の車を置くことが可能である。

④ 足利市総合運動場硬式野球場改修工事  
(事務局より説明)

●委員

工事の概要を具体的に教えて欲しい。

○事務局

防水改修工事と内装修理工事が主な概要である。観客席の

	<p>下が居室になっているが、居室への雨漏りが以前からあった。その雨漏りを止めるための防水改修工事を行った。また、居室が雨漏りによって汚れているため、居室の内装工事を行った。具体的には、防水改修工事については、防水シールの劣化により雨漏りが発生していたため、そのシールの打ち替えを行った。内装工事については、雨漏りが原因で床や天井が汚れているため、両方の改修を行った。</p> <p>●委員</p> <p>その他、野球場に関する工事の計画はあるのか。</p> <p>○事務局</p> <p>他に予定がある。本工事を施工した理由は、令和4年度に栃木県で国体が行われるからである。本野球場で行われる競技はソフトボールであるが、会場を本野球場に決定するにあたり、日本ソフトボール協会が視察を行った。その際、本野球場の雨漏りを指摘されたため、30年度に本工事を施工し、雨漏りを直したという経緯である。日本ソフトボール協会の視察では他にも多くのことを指摘され、それを基に、スコアボードの電光掲示化、グラウンド面の土入替、芝の全面張替え、以上の工事を令和元年度に予定している。</p>
	<p>抽出事案の入札関係の業務は概ね適正に執行されていたと判断できる。</p>